

本校の新型コロナウイルスの感染状況について（7月16日）

7月16日（金）に本校教職員2名の、新型コロナウイルス感染症の陽性者が判明されました。

この2名の教職員の濃厚接触者については、教職員と生徒ともにいないと、保健所から報告を受けています。また、15日（木）・16日（金）両日の、他の教職員の新型コロナウイルスの抗原検査（簡易検査）の結果は陰性でした。

皆様に、ご心配やご迷惑をおかけしていることを心よりお詫び申し上げます。

現在、感染が確認された生徒4名と教職員2名は、医療機関などにおいて療養しています。

また、保健所により「濃厚接触者」と判断された生徒については、14日間の自宅待機の指示に従っています。

感染された方の早期の回復を念じますとともに、皆様におかれましては、生徒の個人情報保護の観点から、感染者や濃厚接触者の学年、性別、部活動の有無などは一切公表できない旨をご理解ください。プライバシー保護にご留意いただき、誹謗・中傷などの差別がないようにご配慮お願いいたします。

今後も生徒が安心、安全に学校生活を過ごせるよう、教職員一同、より一層の新型コロナウイルス感染拡大防止につとめてまいりますので、何卒ご理解ご協力のほどお願い申し上げます。

令和3年7月16日

小松大谷高等学校

校長 西 清人